

2024 学校経営ビジョン-1

- 日本国憲法
- 教育基本法
- 教育関係法規
- 宮城県教育基本方針
- 北部教育事務所基本方針
- 大崎市教育基本方針

基本理念

- (1) 学校とは「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく育成するところである。
- (2) 学校は全教職員が質の高い教育を求め研修に励み、熱意と能力、創意を結集し、全力で運営に当たる。

本校の伝統：干拓精神
校訓：誠実、勤儉、共同一致
3つの心
 ○うそをつかない
 ○進んで働く
 ○いじわるをしない



児童の実態

- 明るく伸び伸びしている。
- 活動に一生懸命取り組む。
- 思いやりの心は育ってきている。
- △発表には消極的である
- △主体性に乏しい。

教育目標

学びをつなぐ・友達とつながる・社会につなげる

三つの柱との関連

- 学びをつなぐ（知識及び技能）
 - ・実際の社会や生活で生きて働く
 - ・一つ一つの知識がつながり、「わかった!」「おもしろい!」と思う
- 友達とつながる（思考力、判断力、表現力など）
 - ・未知の状況にも対応できる
 - ・周りの人たちと共に考え学び、新しい発見や豊かな発想が生まれる
- 社会につなげる（学びに向かう力、人間性など）
 - ・学んだことを人生や社会に生かそうとする
 - ・自分の学びを振り返り、次の学びや生活に生かす

地域の実態

- 水害と闘う歴史のまちである。
- 地域の伝統行事を誇りとしている。
- 昔ながらの集落と新興住宅地が混在している。
- 学校教育に理解のある家庭が多い。

目指す学校像

- 子供が行きたくなる学校
- 保護者が協力したくなる学校
- 地域が応援したくなる学校



目指す教師像

スリーエスが意識できる教師
Safety：安全・安心（子供、環境、確認）
Speedy：スピード感（対応、仕事、責任、協調性、自己研鑽）
Smile：笑顔（愛情、柔軟性、コミュニケーション）

目指す児童像

考える子（知）

優しい子（徳）

たくましい子（体）

具体的な児童の姿

- ・よく聞き、進んで学習する子（低）
- ・自分の考えをよくまとめ、進んで発表する子（中）
- ・互いに学び合い、進んで解決する子（高）

- ・友達に親切にし、仲良くする子（低）
- ・人の気持ちを考え、助け合って生活する子（中）
- ・認め合い、共に伸びようとする子（高）

- ・健康・安全の大切さを知り、運動に親しみ元気に遊ぶ子（低）
- ・健康・安全を考え、目当てを持って楽しく運動する子（中）
- ・健康・安全に関心を持ち、進んで運動し、粘り強く取り組む子（高）

連携

協働

関係機関

家庭・地域
学校支援ボランティア

学校経営方針

- (1) 子供がかけがえのない存在であることを基盤として、社会に開かれた教育課程を進めていく。
- (2) 子供たちが新しい社会を切り拓くための資質・能力を育成するために、学習指導要領を基にした教育実践を積み上げていく。
- (3) 職員の教育実践の蓄積に基づく授業改善の活性化が図られるような学校風土を作り上げていく。

努力事項



「分かった」「楽しい」授業
 学習習慣/基礎学力の定着/おおさきスタンダードのみり/読書活動/ICTの活用/UD/特別支援教育



心の教育の充実
 学習環境/三つの心/考え議論する道徳



健康な体づくりと食育の充実
 めぐりんピック/体力・運動能力調査の活用/食育/個別指導
 Web 運動広場の活用/運動の日常化



志教育の推進
 個性を認め合う/夢や希望の醸成/役割を果たそうとする態度



積極的な生徒指導
 児童理解/いじめの未然防止・早期発見・早期対応/不登校解消/鹿小っ子の約束/SC・SSWとの連携



専門的な資質・能力の向上
 授業研究/研修への参加/悉皆研修の活用/OJT/メンター制



学校安全の推進
 計画の整備/感染症対策の徹底/安全教育の充実/多様な訓練/さしすせそ危機管理対応



組織的・有機的な学校運営体制の構築
 関係機関との連携/小中連携事業の推進/家庭・地域との協働/働き方改革/子供と向き合う時間の確保（教育課程の工夫）モジュール制の導入



特色ある学校づくり、開かれた学校づくり
 学校評価を生かした学校づくり/開かれた学校/情報発信